

# フリップチップ・プラスノズル オートマチックタイプ NV-40FT・M / NV-40FT・S NV-50FT・M / NV-50FT・S

## 取扱説明書

### 目 次

1. 概要
2. 特長
3. 仕様
4. 構造及び機能
5. 使用方法
6. 注意事項

※ ご使用前に本書を熟読し使用方法を確認して下さい。  
なお、本書の指示を守らなかった事による不具合や事故に対して、弊社は責任を負いかねます。

### 改正履歴

符号	年月日	変更内容	記入者	
△ <sub>1</sub>				
△ <sub>2</sub>				
△ <sub>3</sub>				
△ <sub>4</sub>				
		作成	審査	承認
		H27.2 BENIYAMA	N.TAKAO	K.KATO

## 1. 概要

本製品はオートマチック型ヴァリアブルノズルと、スムーズノズル(φ22、φ19)の切替えが容易にでき現場状況に合わせた使用が可能です。

オートマチックとは 250~570L/min の範囲内においてオートマチック(圧力自動調整)機能を機能を持つことを指しております。

※ 本性能につきましては 4.2)機能及び性能をご覧ください。

## 2. 特長

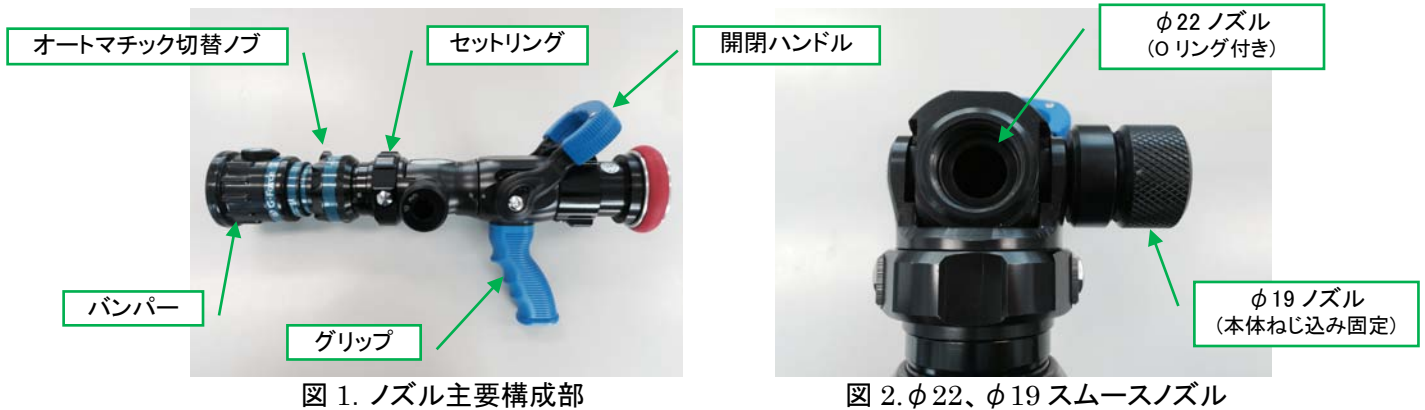
- 1)バンパーを回転させ噴霧放水・棒状放水が簡単に切替えることができます。
- 2)放水量は棒状、噴霧の切換えを行っても一定です。
- 3)セットリングを回しノズルを折り曲げる事で、φ22mmのスムーズノズルに切替える事ができ、更に本体付属のノズルを接続することでφ19mmに変更することが出来ます。
- 4)本体材質はアルミニウム合金で軽量、コンパクトです。

## 3. 仕様

- 1)名称 : フリップチップ・プラスノズル
- 2)型式 : NV-40FT・M(40A 固定ティースタイプ) / NV-40FT・S(40A タービンティースタイプ)  
: NV-50FT・M(50A 固定ティースタイプ) / NV-50FT・S(50A タービンティースタイプ)
- 3)放水パターン: ヴァリアブル(噴霧、棒状)/スムーズ(直状)
- 4)流量レンジ : 0.7MPa-250~570L/min / オートマチック解除 / フラッシュ  
(スムーズノズルφ22、φ19)
- 5)寸法/質量 : L=460mm/W=3.4kg(NV-40FT・M / NV-40FT・S)  
: L=470mm/W=3.6kg(NV-40FT・M / NV-40FT・S)
- 6)接続口 : 呼称 40 差込式結合金具受け口(NV-40FT・M / NV-40FT・S)  
: 呼称 50 差込式結合金具受け口(NV-50FT・M / NV-50FT・S)

## 4. 構造・機能及び性能

- 1)構造(フリップチップ・プラスノズルは下図に示す様に、構成されています。)



## 2)機能及び性能

### ① 開閉ハンドル

開閉ハンドルは 5 段階に調整でき、任意の位置で放水が可能です。

### ②. 放射形状・流量レンジ切替方法

バンパーを回転させることにより棒状放水・噴霧放水の切替を行う事が出来ます。

オートマチック切替えノブを回転させることにより流量レンジを 250～570L/min でのオートマチック、オートマチック解除、フラッシュに変更が可能です。これらの機能は放水中でも切替可能な為、現場状況に合わせ任意の位置でご使用ください。(放水反力の変化にはご注意ください)

ノズル内部に噛みこんだ異物を取り除く場合は放水圧力を落とし(0.2MPa 程度)、フラッシング操作を実施しすることで洗い流せます。

### ③ オートマチック機能及び性能

通常のスレートノズル等では加圧に伴い流量が増大しますが、本製品の様にオートマチック型のノズルでは、加圧に伴いノズル口径を変化させ流量を増やすことでノズル基圧力を一定に保つ機能です。(下図 4. イメージ図参照)

本製品においてはオートマチック切替えノブが 250～570L/min の位置での放水においてノズル圧力を 0.7MPa 付近で調圧することができます。(性能曲線参照)

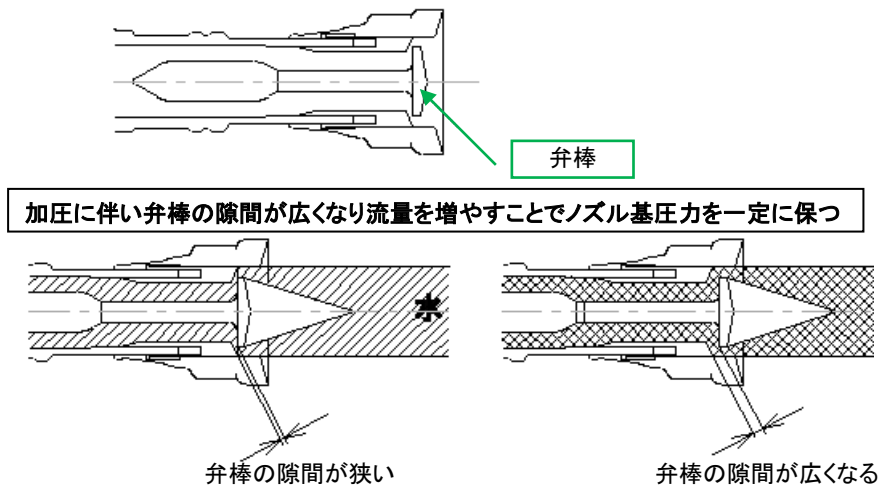


図 4. オートマチック機能イメージ図

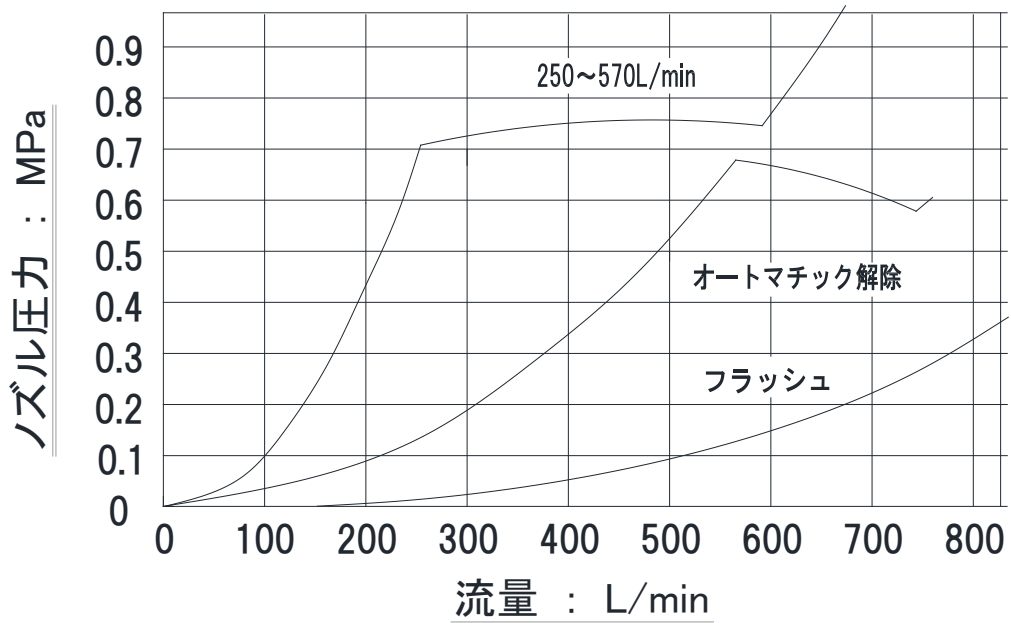
### ④ スムースノズル切替方法

セッティングを回しノズルを折り曲げる事により、ノズル口径  $\phi 22\text{mm}$  のスムースノズルに切替える事ができます。 注)オートマチック機能は備えておりません。

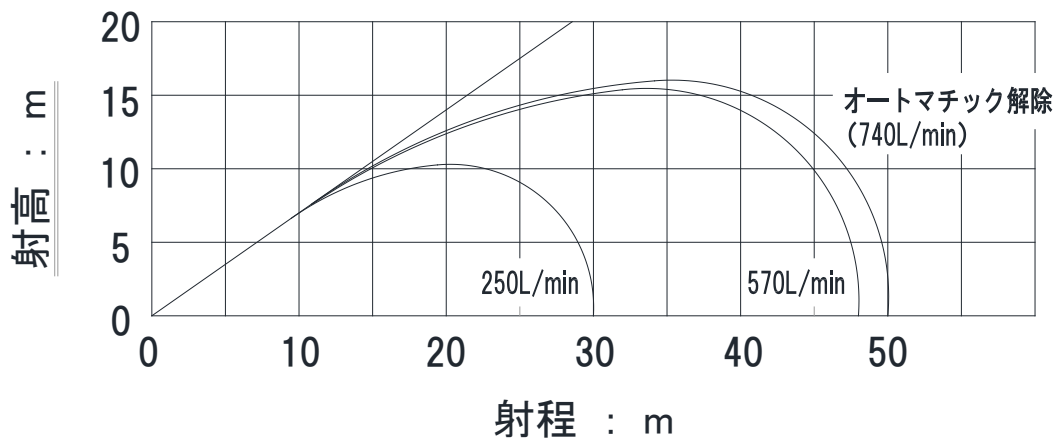
又、本体付属の  $\phi 19\text{mm}$  スムースノズルを取り付けることも可能です。



・以下にオートマチック機能の性能曲線と放水曲線を示します。



放水角度: 35°



- ※ 本放水曲線は理論値であり実測値とは異なります。実際の放水飛距離は訓練等において確認してください。
- ※ 専用の泡アタッチメント(型式:FN-65LXG、FN-65MXG 共にオプション品)を使用した場合の飛距離は実際の水放水による飛距離の約 60~80%となります。

## 5. 使用方法

- 1) ノズルとホースを確実に接続して下さい。
- 2) ノズルをしっかりと構え、放水出来る準備を整えて下さい。
- 3) 開閉ハンドルの操作を行い、放水を開始して下さい。又、状況に合わせて放水形状の変更、開閉ハンドルでの流量調整を行って下さい。

### 使用上の注意

- ◎ 放水前には必ずオートマチック切換えノブを確認し、使用状況に合致していることを確認して下さい。
- ◎ ノズルをホースに接続する際は、ホースが外れない様しっかりと差込んで下さい。
- ◎ スムースノズル(φ22mm、φ19mm)への切替えは放水を停止した状態で行って下さい。
- ◎ オートマチックを解除する際、又、スムースノズルへ切替える際は放水反力にご注意ください。  
(放水中、オートマチック機能を解除すると放水圧力が増加致します。スムースノズルも同様)
- ◎ φ19mm ノズルからヴァリアブルノズルへ切り替える際は、φ19mm ノズルを外し、本体へ接続してから行って下さい。
- ◎ 使用後は水で洗浄し、土砂等が付着した場合は洗い流して下さい。

## 6. 注意事項

### 1) 保守・点検

- ① ノズル外観に損傷等のないことを確認して下さい。
  - ② バンパー、オートマチック切換えノブ、ハンドルが円滑に動くことを確認して下さい。
  - ③ 差込式受け口のツメが正常に動く事を確認して下さい。
- ※ 動きが悪い(ツメの戻りが遅い)場合はシリコン系のスプレーを塗布して再度確認を行って下さい。改善が見られない場合はご使用なさらず、弊社までご連絡下さい。  
(ツメ部交換等を推奨させていただきます。)
- ④ 定期的(最長3ヶ月に1度程度)にバンパー等のしゅう動部に潤滑油としてシリコン系のスプレーを塗布して下さい。
  - ⑤ φ22mm ノズルのネジ部に O リングがあることを確認して下さい。O リングが脱落した状態ではφ19mm ノズルが正常に接続できず離脱の恐れがあります。



※ その他不明な点や不具合が発生した場合は直ちに使用をやめて弊社までご連絡を下さい。

ヨネ株式会社 京都本社 TEL:075-821-1185 FAX:075-801-2263  
東京支店 TEL:03-3634-6611 FAX:03-3632-0246